

2026 年度履修証明プログラム「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)スキルアッププログラム」

履修生願書(1-1)

東北学院大学

ふりがな				性 別	【写真貼付欄】 1. 脱帽 2. 3ヶ月以内に撮影したもの 3. 写真の裏面に氏名を記入してから貼付のこと 4. 縦4cm×横3cm
氏 名				男・女	
生年月日	年 月 日生 (満 歳)	※本籍・国籍  ※国籍は外国籍の方のみ記入してください		都 道 府 県	
現 住 所	〒 _____				
電 話	自宅 ( )	携帯 ( )			
E-mail					
(高等学校から記入)	在 学 期 間 (西暦表記)	学 校 名	学 部 学 科 等	卒業・修了・退学	
	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
(直近のものから順に記入)	在 職 期 間 (西暦表記)	勤 務 先 名	所 在 地 (都道府県・市区町村まで記入)		
	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
志 望 理 由					

2026年度「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）スキルアッププログラム」開講科目（予定）

選択科目の履修希望については、受講決定後に申請していただきます。  
2026年4月～6月は必修科目のみ開講の予定です。

分類	科目名	担当講師（所属等は2026年1月末現在）	時間	
必修科目	地域福祉の時代とコミュニティソーシャルワーク	阿部 重樹（学校法人東北学院常任理事（総務担当））	3	
	コミュニティソーシャルワークⅠ	村山 くみ（東北福祉大学総合福祉学部准教授）	3	
	コミュニティソーシャルワークⅡ		3	
	ケースワーク	竹之内 章代（東北福祉大学総合福祉学部教授）	3	
	社会保障制度の新たな動向Ⅰ	阿部 裕二（東北福祉大学総合福祉学部教授）	3	
	社会保障制度の新たな動向Ⅱ	宮城県、仙台市	3	
	コミュニケーション基礎論とICT活用	坂本 泰伸（東北学院大学情報学部教授）	3	
	データによる社会調査・分析（社会疫学）Ⅰ	鈴木 寿則（仙台白百合女子大学人間学部教授）	3	
	データによる社会調査・分析（社会疫学）Ⅱ		3	
	データによる社会調査・分析（ライフストーリー聞き取り）Ⅰ	黒坂 愛衣（東北学院大学地域総合学部教授）	3	
	データによる社会調査・分析（ライフストーリー聞き取り）Ⅱ		3	
	地域の施策と資源理解Ⅰ	武藤 哲哉（（社福）宮城県社会福祉協議会地域福祉部参事・共生社会推進課長）	3	
	地域の施策と資源理解Ⅱ	早川 敏（（社福）仙台市社会福祉協議会地域福祉部長）	3	
	地域社会とCSR（企業の社会的責任）	矢口 義教（東北学院大学経営学部教授）	3	
	組織運営	櫻井 雅充（東北学院大学経営学部准教授）	3	
	地域福祉活動計画Ⅰ	早川 敏（（社福）仙台市社会福祉協議会地域福祉部長）	3	
		佐々 利春（（社福）富谷市社会福祉協議会事務局次長）		
	地域福祉活動計画Ⅱ	増子 正（東北学院大学地域総合学部教授）	3	
	地域アセスメント	森 明人（東北福祉大学共生まちづくり学部教授）	3	
	ファシリテーションの理論	渡邊 一馬（（一社）ワカツク代表理事）	1.5	
実践技法	地域福祉とファンドレイジングⅠ〔遠隔授業〕	久津摩 和弘 （（一社）日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMNET理事長）	3	
	地域福祉とファンドレイジングⅡ〔遠隔授業〕		3	
	協働の手法Ⅰ	遠藤 智栄（地域社会デザイン・ラボ代表）	3	
	協働の手法Ⅱ		3	
	ファシリテーションの実践	渡邊 一馬（（一社）ワカツク代表理事）	3	
	健康格差論	鈴木 寿則（仙台白百合女子大学人間学部教授）	3	
	コミュニティビジネス	吉澤 武志（（一社）筆甫地区振興連絡協議会事務局長）	3	
	臨床宗教学（聴くチカラカフェデモンクの事例から）	金田 諦應（曹洞宗通大寺住職）	3	
	対人コミュニケーションと心理的援助	臼倉 瞳（東北学院大学人間科学部准教授）	3	
	発達障がい者支援	皆川 美雪（福島県立医科大学医学部小児科学講座臨床心理士）	3	
	ソーシャルワーク・スーパービジョン	塩村 公子（東北福祉大学名誉教授）	3	
	認知症の理解と地域支援	石原 哲郎（脳と心の石原クリニック院長）	3	
	特論演習	特論演習：高齢者支援と地域社会	西澤 英之（（一社）宮城県社会福祉士会常務理事・事務局長）	3
		特論演習：生活困窮者支援と地域社会	後藤 美枝（（一社）パーソナルサポートセンター自立相談支援部長）	3
特論演習：子育て支援と地域社会		小岩 孝子（（特非）FORYOUにこにこの家理事長・事務局長）	3	
特論演習：障がい者支援と地域社会		伊藤 清市（（社福）宮城県障がい者福祉協会副会長）	3	
特論演習：精神障がい者支援と地域社会		菅原 里江（東北福祉大学総合福祉学部准教授）	3	
特論演習：SDGsと地域社会		紅邑 晶子（（一社）SDGsとうほく代表理事）	3	
特論演習：災害とコミュニティソーシャルワーク		渡邊 圭（東北学院大学情報学部講師）	3	
特論演習：三次救急病院からの地域移行支援		澤井 彰（仙台市立病院救急認定ソーシャルワーカー）	3	
特論演習：支援技術を活用した障がい者支援		高橋 俊史（東北福祉大学共生まちづくり学部講師）	3	
事例研究	事例研究：仙台市におけるコミュニティソーシャルワーク	小川 琢也（（社福）仙台市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉係長）	3	
	事例研究：南三陸町におけるコミュニティソーシャルワーク	高橋 吏佳（（社福）南三陸町社会福祉協議会事務局長）	3	
	事例研究：柴田町におけるコミュニティソーシャルワーク	相原 美由紀（柴田町地域包括支援センター管理者）	3	
	事例研究：地域活動とコミュニティソーシャルワーク	増田 恵美子（Naritaマルシェ代表）	3	
	事例研究：成年後見制度とコミュニティソーシャルワーク	千脇 隆志（社会福祉士事務所いろは代表）	3	
	事例研究：東京都豊島区におけるコミュニティソーシャルワーク〔遠隔授業〕	田中 慎吾（（社福）豊島区民社会福祉協議会共生社会課長）	3	
	事例研究：ボランティア活動支援の実際	渡邊 圭（東北学院大学情報学部講師）	3	
必修	ガイダンス	渡邊 圭（東北学院大学情報学部講師）	1.5	
	中間報告会（グループワーク）		3	
	最終報告会（グループワーク）		3	

専門実践教育訓練給付制度をご利用される方は、受講開始日の2週間前までにハローワークに書類の提出をする必要があります。  
ハローワークでの手続きは、受講決定前に行うことが可能ですので、制度利用を検討される方は、お早めにご手続きをお願いいたします。